

株式会社 **MORESCO**

小さくとも世界にきらりと光を放つ企業を目指して

第63期決算説明

(2020年3月1日～2021年2月28日)

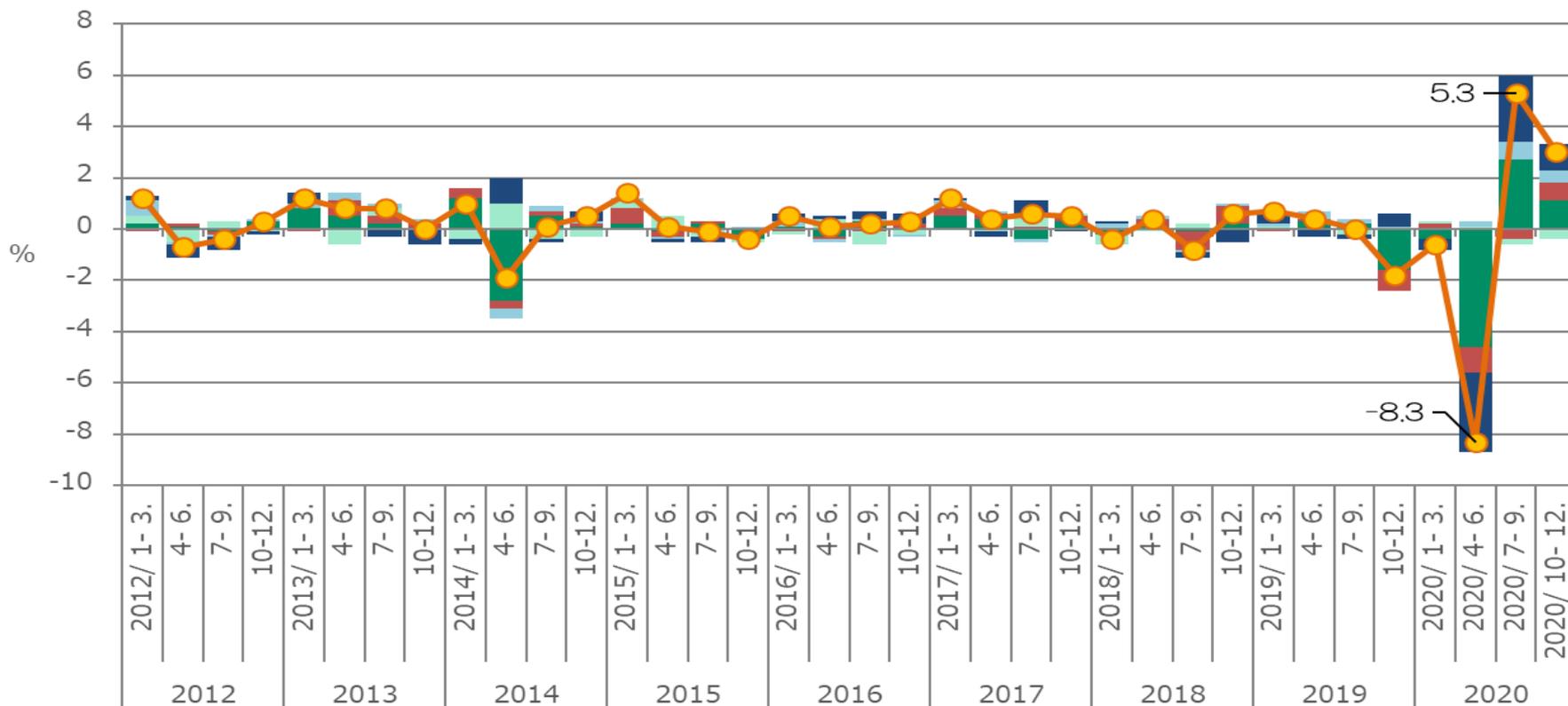
東証第一部5018 (石油・石炭製品)

2021/4

四半期別 実質GDP寄与度 推移

出展：内閣府

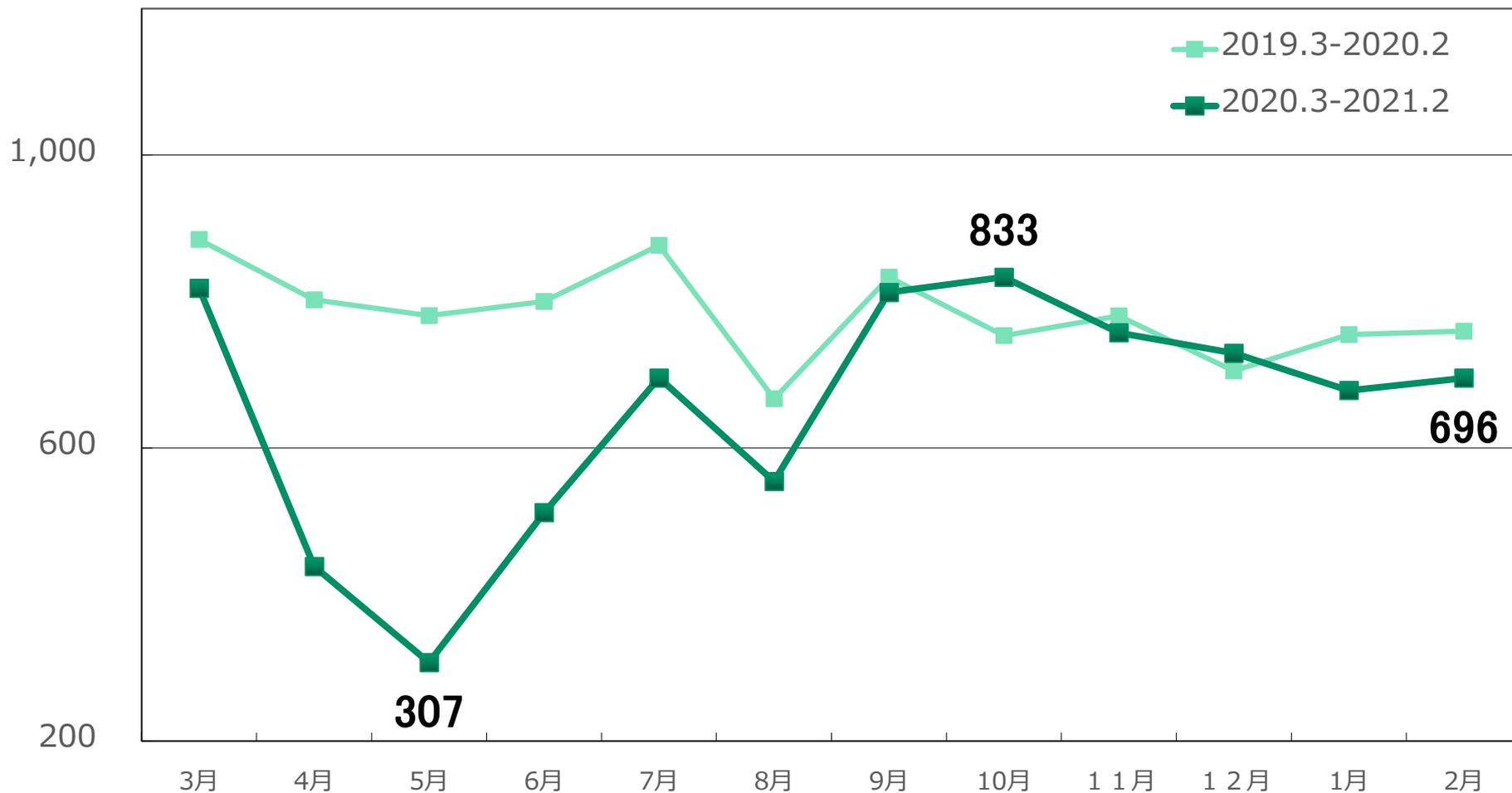
- 合計 / 家計（消費+住宅）
- 合計 / 民間設備投資
- 合計 / 民間在庫投資
- 合計 / 公的需要
- 合計 / 外需
- 合計 / 実質GDP成長率



国内 月別 自動車生産台数 (年間生産台数は前年比16.7%減)

出典：マークラインズ社

単位：千台

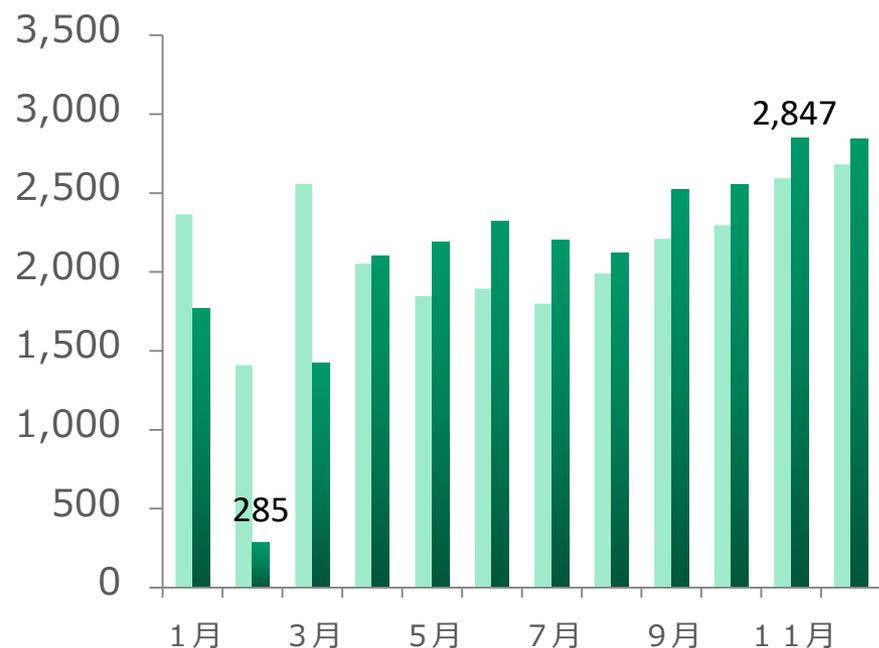


海外自動車生産台数の推移

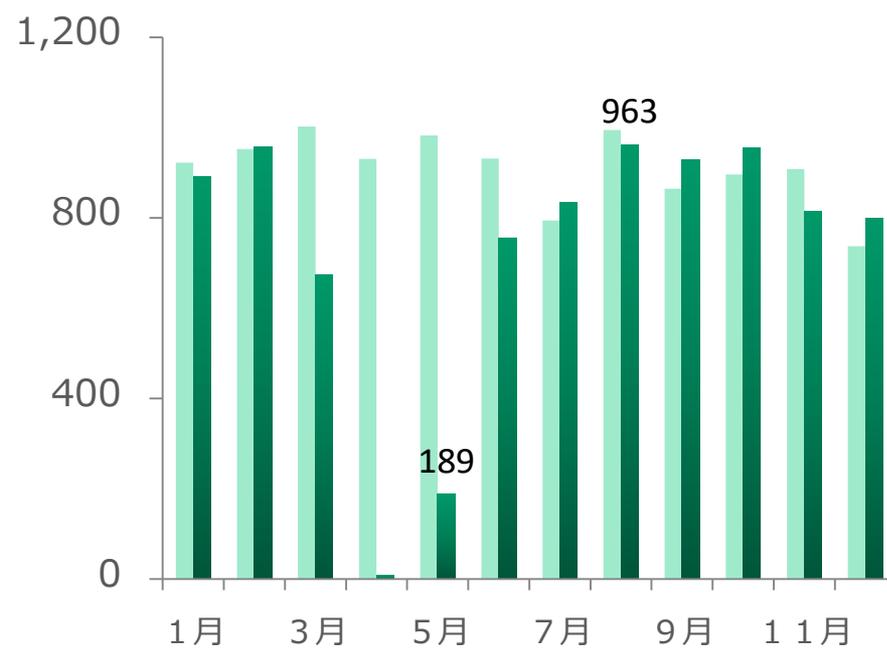
■ 2019.1-2019.12
■ 2020.1-2020.12

単位：千台

中国（前期比2.1%減）



アメリカ（前期比19.7%減）



出典：マークライnz社

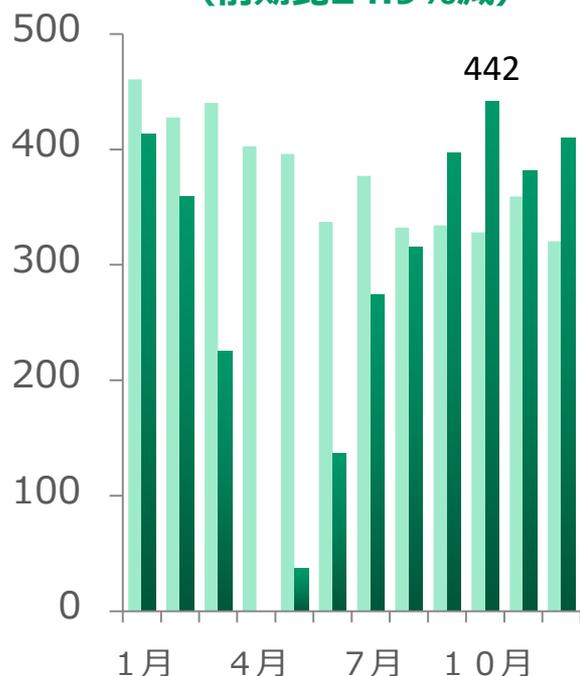
海外自動車生産台数の推移

■ 2019.1-2019.12
■ 2020.1-2020.12

単位：千台

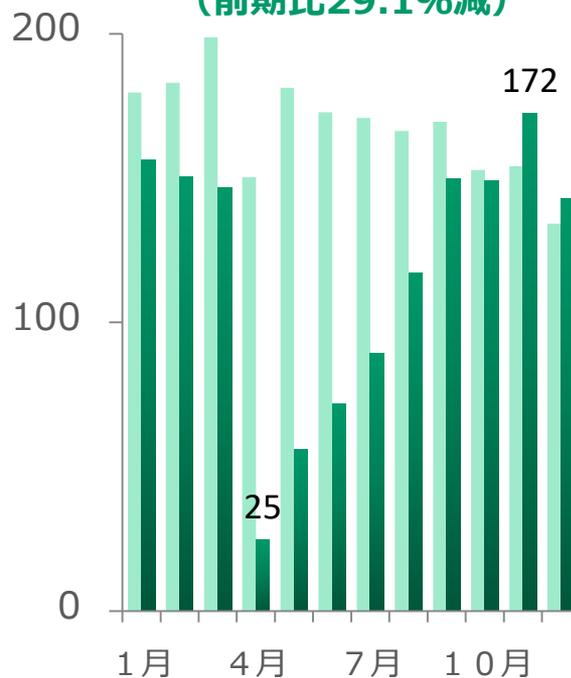
インド

(前期比24.9%減)



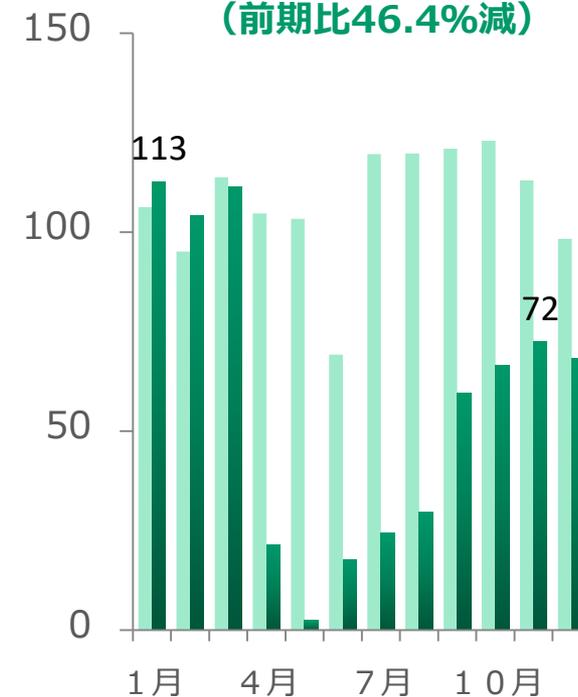
タイ

(前期比29.1%減)



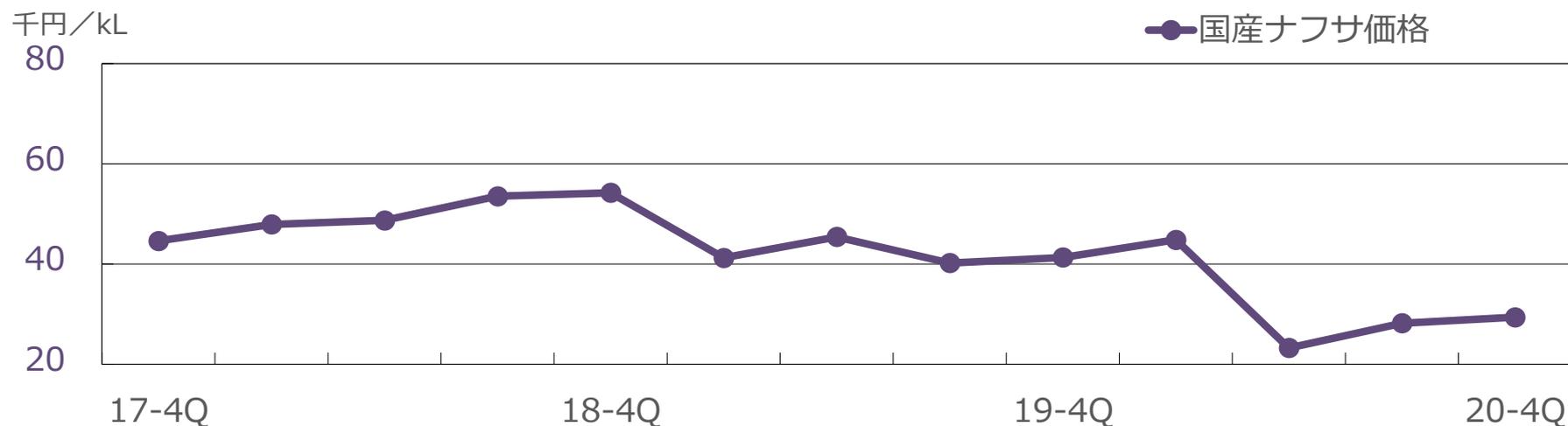
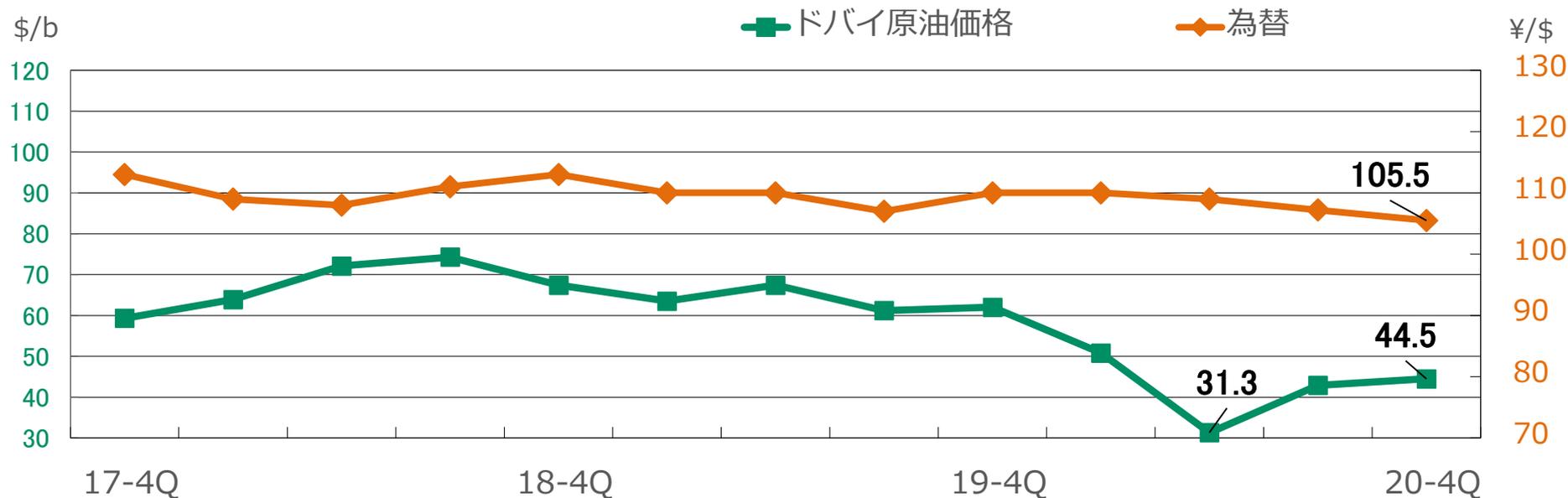
インドネシア

(前期比46.4%減)



出典：マークラインズ社

当期の経営環境（5）



- ▶ 新型コロナウイルス感染症の影響により、特殊潤滑油・合成潤滑油は自動車生産の落ち込み、素材部門は生産調整やインバウンド消費の低迷の影響を受け減収減益。

単位：百万円

科目	20 / 2期	21 / 2期	前期比
売上高	27,064	24,479	△9.6%
売上総利益	8,734	7,838	△10.3%
販管費	7,456	6,996	△6.2%
営業利益	1,279	842	△34.1%
営業外損益	289	187	△35.3%
経常利益	1,568	1,030	△34.3%
特別損益	—	△119	—
税引前利益	1,568	911	△41.9%
当期純利益 (※)	776	518	△33.3%

(※) 親会社株主に帰属する当期純利益

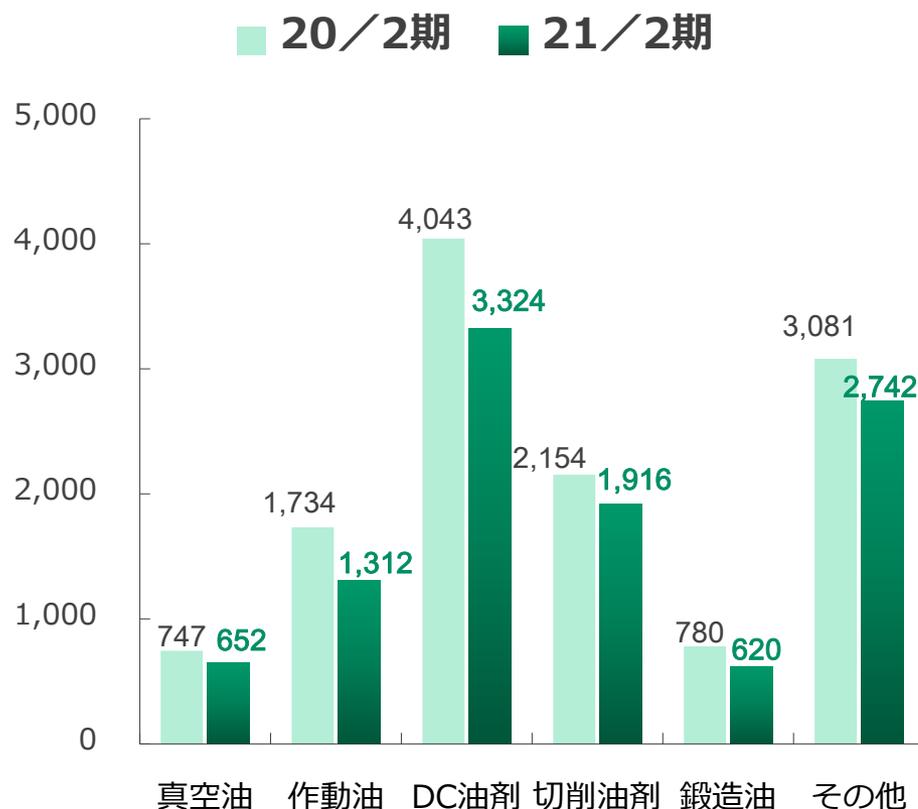
部門別売上高の内訳

MORESCO

単位：百万円

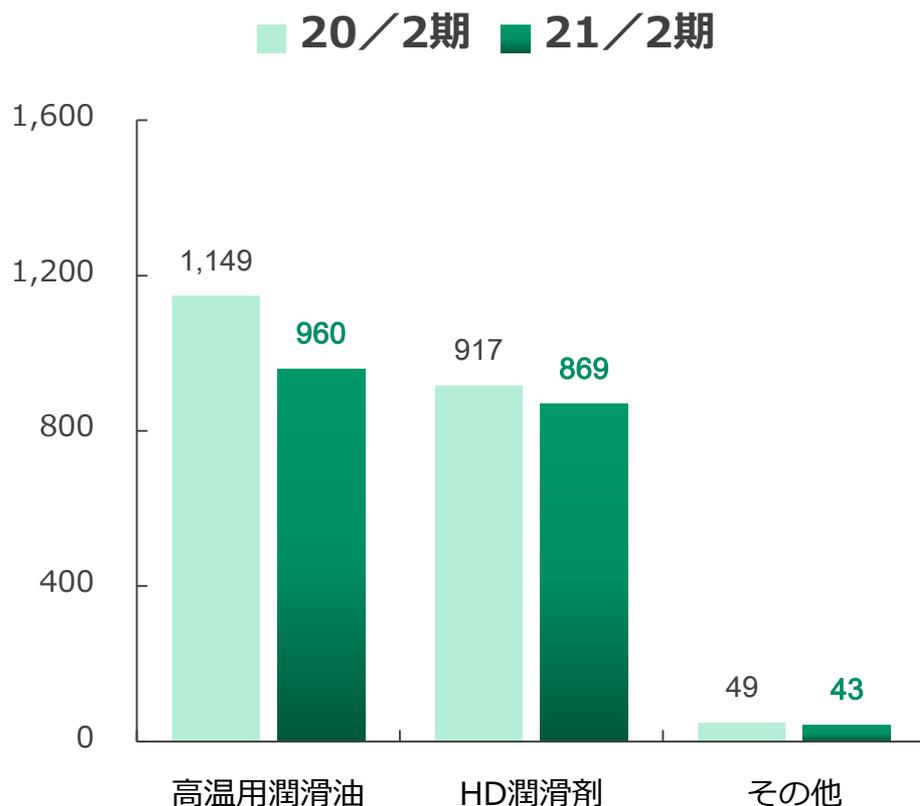
科目	20 / 2期	21 / 2期	前期比
特殊潤滑油部門	12,540	10,566	△15.7%
合成潤滑油部門	2,115	1,872	△11.5%
（うち、HD潤滑剤）	(917)	(869)	△5.2%
素材部門	3,720	3,385	△9.0%
ホットメルト接着剤部門	6,882	6,807	△1.1%
その他	1,754	1,795	+2.3%
化学品事業計	27,011	24,425	△9.6%
ビル事業	53	53	—
売上高合計	27,064	24,479	△9.6%

➤ 部門全体の売上は前年比15.7%減（10,566百万円）
数量は12.3%減



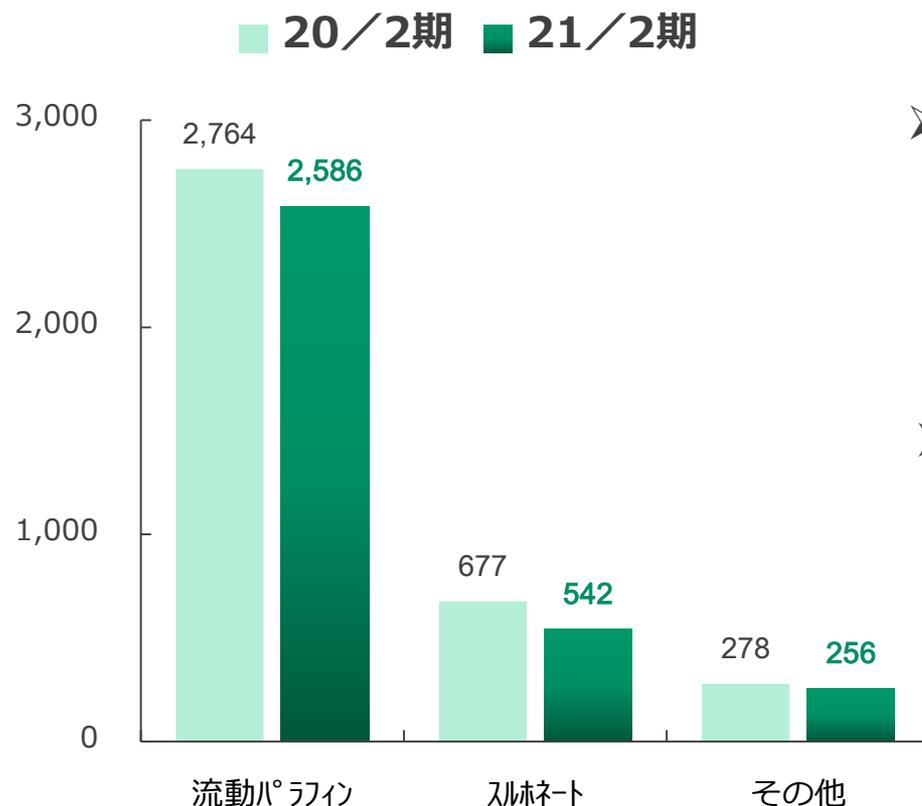
➤ **DC油剤、切削油剤**
日本、東南/南アジア、北米等、中国以外では自動車生産台数が前期比大幅減少した影響を受け減収。そのような中でも、少量塗布型ダイカスト離型剤等の注力分野は下期以降は堅調に推移。

➤ 部門全体の売上は前年比11.5%減（1,872百万円）
数量は14.6%減



- **高温用潤滑油**
国内外での自動車生産台数減少の影響を受け減収。
- **ハードディスク表面潤滑剤**
足元ではデータセンター投資の遅れと、ローカルストレージ分野でのSSDへの置換の進展等の影響を受け減収。（中期的にはデータセンター用途でのHDD需要増を見込む）

➤ 部門全体の売上は前年比9.0%減（3,385百万円）
数量は4.8%減



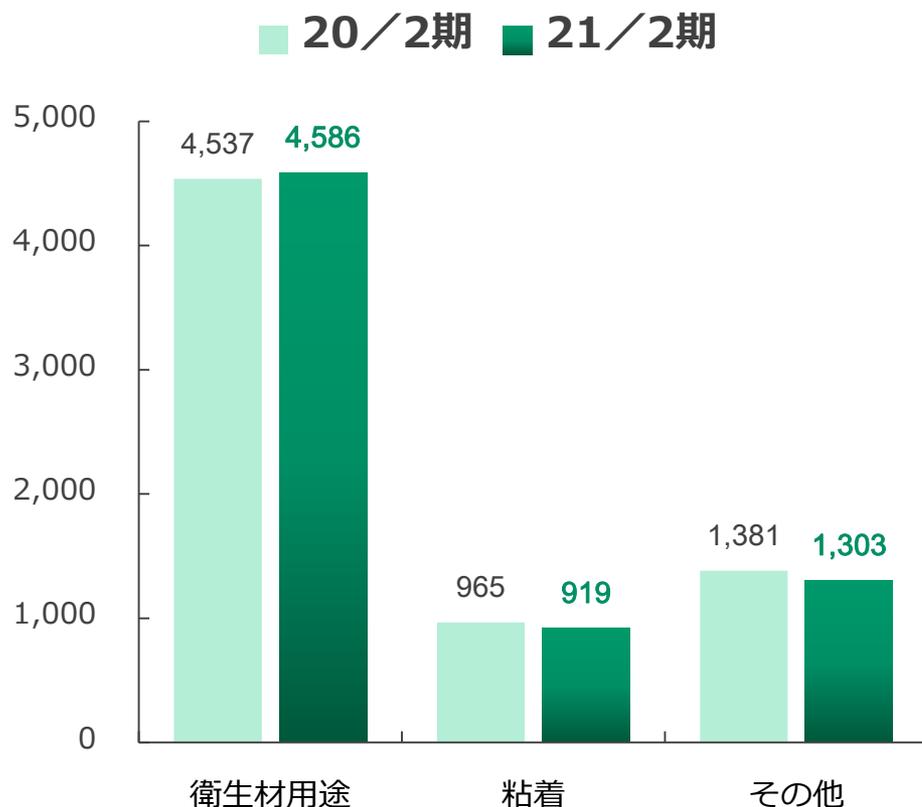
➤流動パラフィン

顧客での生産調整の影響等により、リチウムイオンバッテリーおよびポリスチレン可塑剤用途が減収。また、インバウンド需要の減少により化粧品用途が減収。

➤スルホネート

金属加工油の添加剤として使用される。自動車生産台数減少の影響を受け減少。

➤ 部門全体の売上は前年比1.1%減（6,807百万円）
数量は4.7%増



➤ 衛生材用途

日本、インドネシアでは堅調に推移。

➤ その他

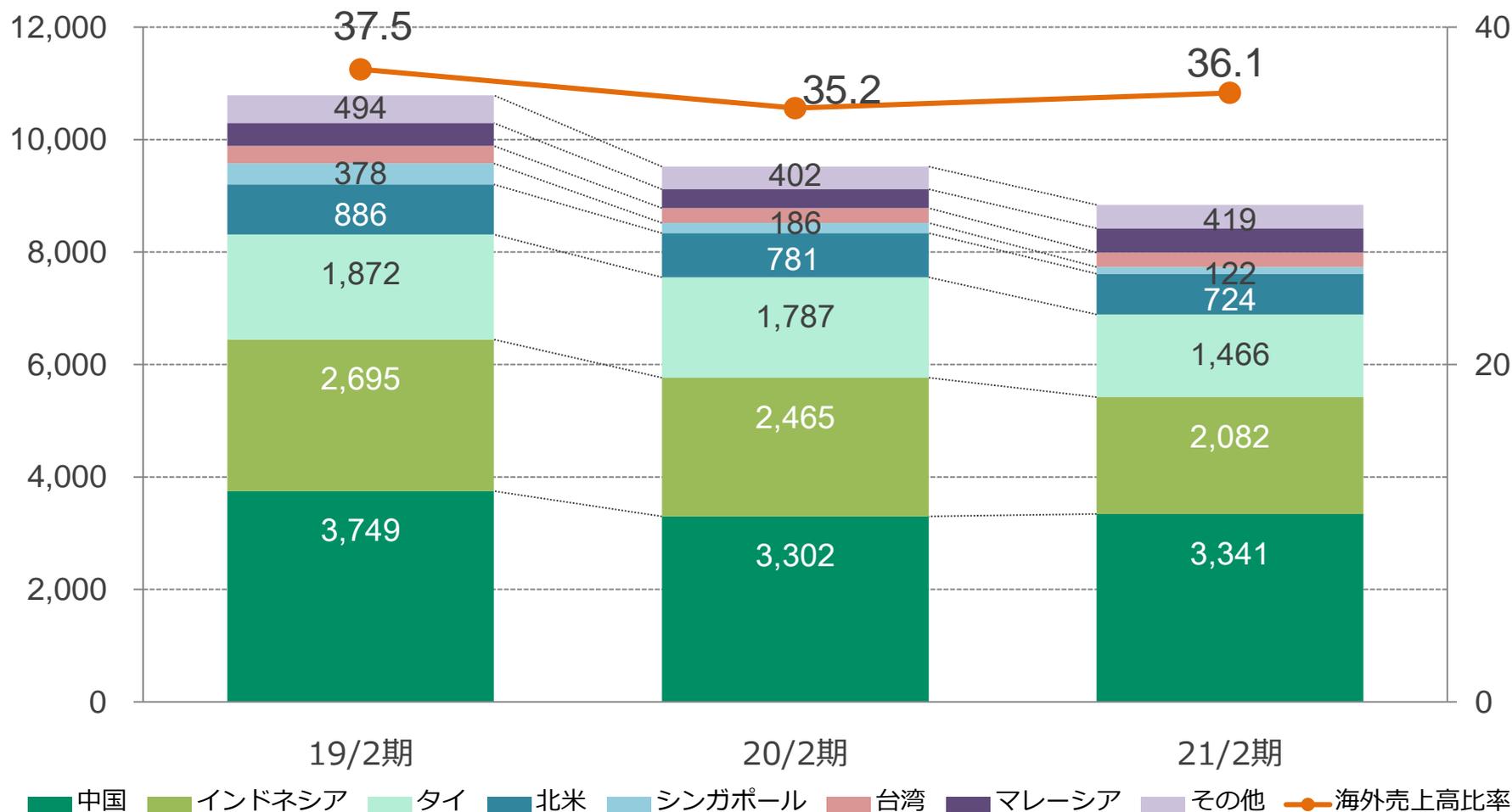
自動車内装関連用途での出荷が減少。
空気清浄機用フィルター用途での出荷は増加。

海外売上高（連結）

➤ 中国は特殊潤滑油が堅調に推移し、フィルター用途のホットメルト接着剤の需要増により増収。東南アジアでは自動車生産台数減少により特殊潤滑油は大幅減収。

単位：百万円

単位：%



決算概要 連結損益計算書

単位：百万円

科目	20 / 2期	21 / 2期	前期比
売上高	27,064	24,479	△9.6%
売上総利益	8,734	7,838	△10.3%
販管費	7,456	6,996	△6.2%
営業利益	1,279	842	△34.1%
営業外損益	289	187	△35.3%
経常利益	1,568	1,030	△34.3%
特別損益	—	△119	—
税引前利益	1,568	911	△41.9%
当期純利益 ^(※)	776	518	△33.3%

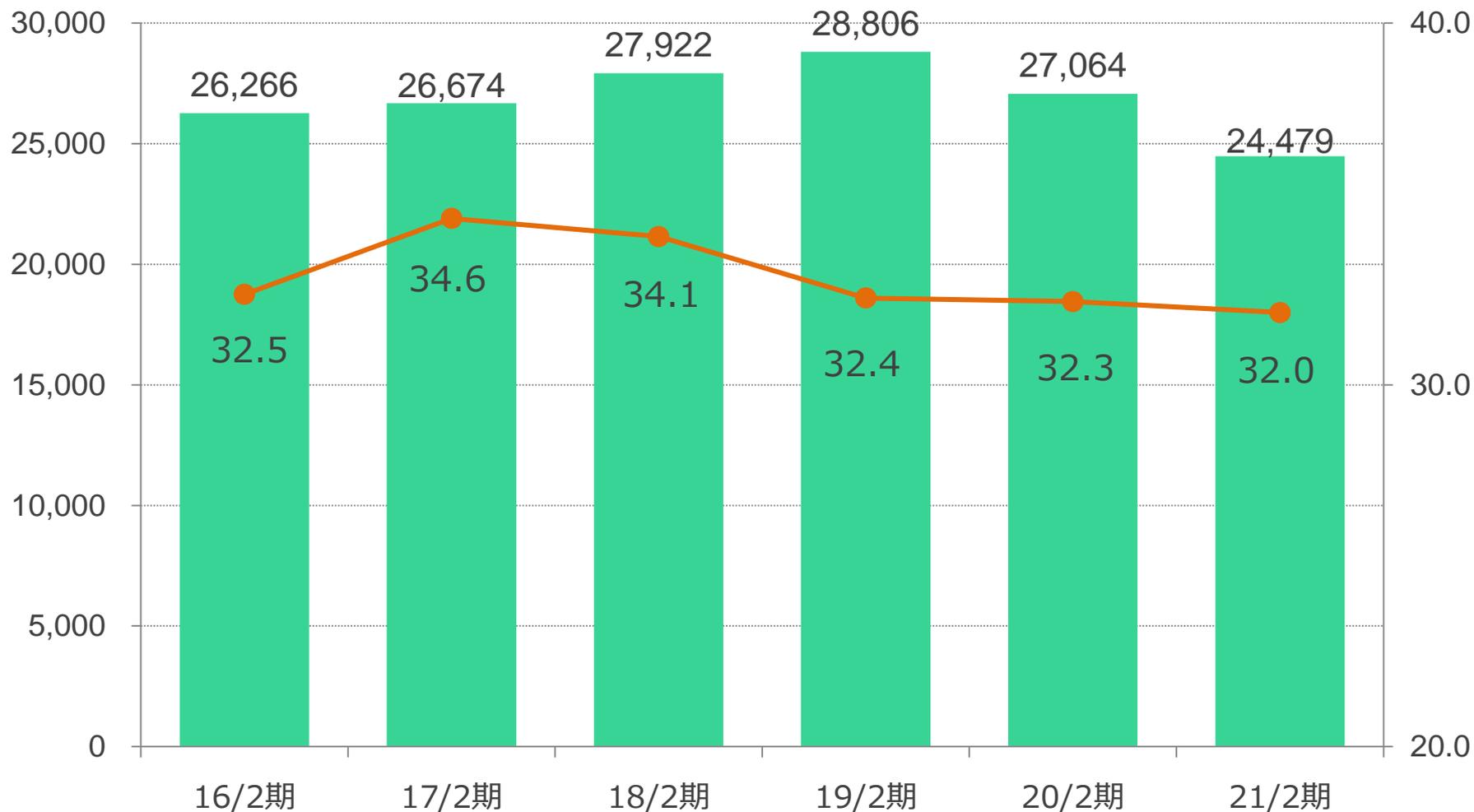
(※) 親会社株主に帰属する当期純利益

売上高、売上総利益率の推移

単位：百万円

■ 売上高 ● 売上総利益率

単位：%



決算概要 連結損益計算書

単位：百万円

科目	20 / 2期	21 / 2期	前期比
売上高	27,064	24,479	△9.6%
売上総利益	8,734	7,838	△10.3%
販管費	7,456	6,996	△6.2%
営業利益	1,279	842	△34.1%
営業外損益	289	187	△35.3%
経常利益	1,568	1,030	△34.3%
特別損益	—	△119	—
税引前利益	1,568	911	△41.9%
当期純利益 ^(※)	776	518	△33.3%

(※) 親会社株主に帰属する当期純利益

単位：百万円

	20 / 2期	21 / 2期	増減	前期比
販売費・一般管理費	7,456	6,996	△460	△6.2%
うち、研究開発費	1,420	1,360	△60	△4.2%
売上高販管費比率	27.5%	28.6%		
売上高研究開発費比率	5.2%	5.6%		

決算概要 連結損益計算書

単位：百万円

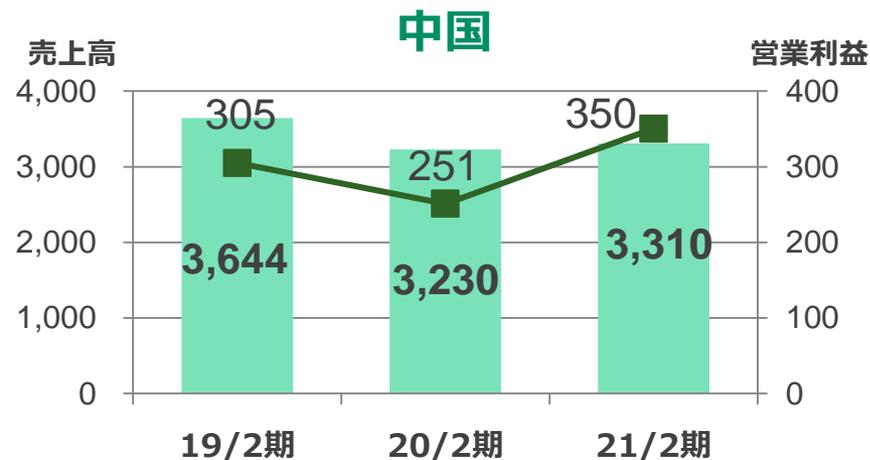
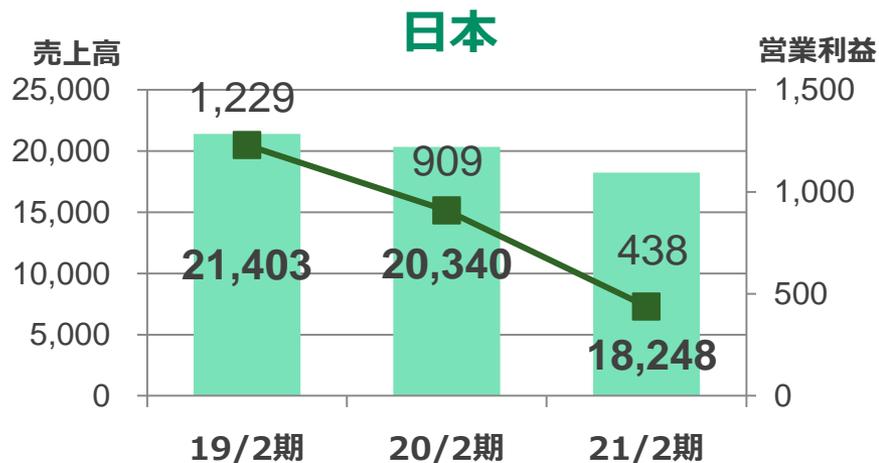
科目	20 / 2期	21 / 2期	前期比
売上高	27,064	24,479	△9.6%
売上総利益	8,734	7,838	△10.3%
販管費	7,456	6,996	△6.2%
営業利益	1,279	842	△34.1%
営業外損益	289	187	△35.3%
経常利益	1,568	1,030	△34.3%
特別損益	—	△119	—
税引前利益	1,568	911	△41.9%
当期純利益 ^(※)	776	518	△33.3%

(※) 親会社株主に帰属する当期純利益

地域別損益（連結）

■ 売上高 ■ 営業利益

単位：百万円



決算概要 連結損益計算書

MORESCO

単位：百万円

科目	20 / 2期	21 / 2期	前期比
売上高	27,064	24,479	△9.6%
売上総利益	8,734	7,838	△10.3%
販管費	7,456	6,996	△6.2%
営業利益	1,279	842	△34.1%
営業外損益	289	187	△35.3%
経常利益	1,568	1,030	△34.3%
特別損益	—	△119	—
税引前利益	1,568	911	△41.9%
当期純利益 (※)	776	518	△33.3%

(※) 親会社株主に帰属する当期純利益

特別損失119百万円は、将来使用見込みのない研究開発用資産等の減損損失

貸借対照表（連結）

単位：百万円

科目	21/2期末	増減	科目	21/2期末	増減
現預金	4,108	+532	仕入債務	3,975	△97
売上債権	6,643	△77	有利子負債	3,319	△266
棚卸資産	4,242	△538	その他流動負債	1,602	△48
その他	311	△49	その他固定負債	649	+37
流動資産計	15,304	△131	負債合計	9,545	△375
有形固定資産	8,518	△516	資本金・資本剰余金	4,095	△3
無形固定資産	792	△254	利益剰余金	12,132	+134
投資その他	3,093	+480	自己株式	△390	△233
固定資産計	12,403	△290	包括利益累計額	63	+70
			非支配株主持分	2,264	△14
			純資産合計	18,163	△47
資産合計	27,707	△421	負債・資本合計	27,707	△421

注) 増減：20/2期末との比較

科目	20 / 2期	21 / 2期	増減
設備投資額 合計	892	725	△167
MORESCO	392	474	+82
連結子会社	501	251	△250
減価償却費	1,348	1,328	△20

➤ 主な設備投資（取得ベース）

- 本社研究開発設備
- 赤穂工場製造設備合理化
- エチレンケミカル(株)排水処理設備

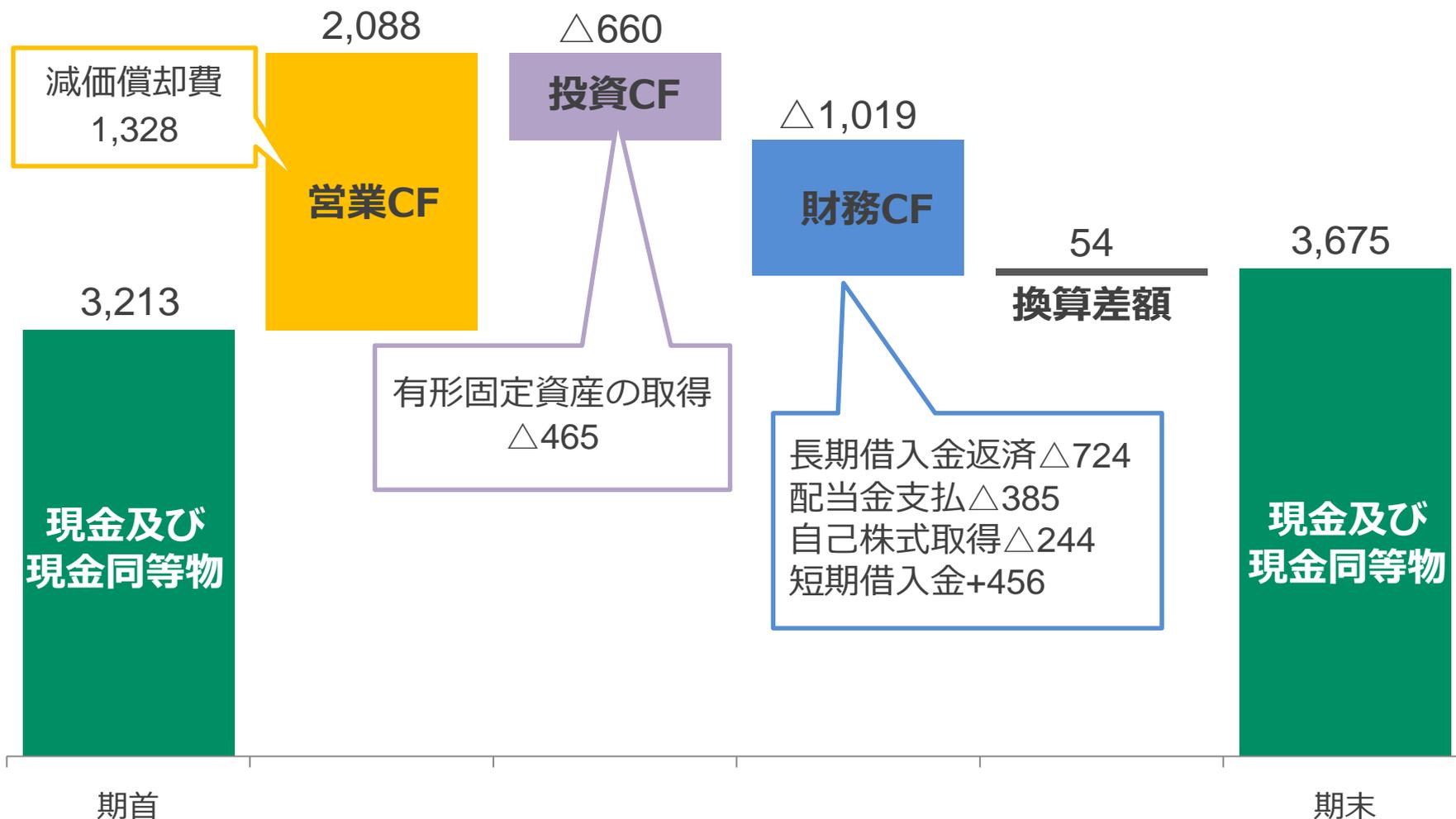
科目	20 / 2期	21 / 2期	増減
短期借入金※	2,341	2,544	+203
長期借入金	1,244	775	△469
借入金合計	3,585	3,319	△266

有利子負債比率	12.7%	12.0%
---------	-------	-------

※ 1年以内返済予定の長期借入金を含む

キャッシュフロー（連結）

単位：百万円



単位：百万円

科目	2020年度	2021年度予想
売上高	24,479	25,830
営業利益	842	1,170
経常利益	1,030	1,470
当期純利益	518	1,200

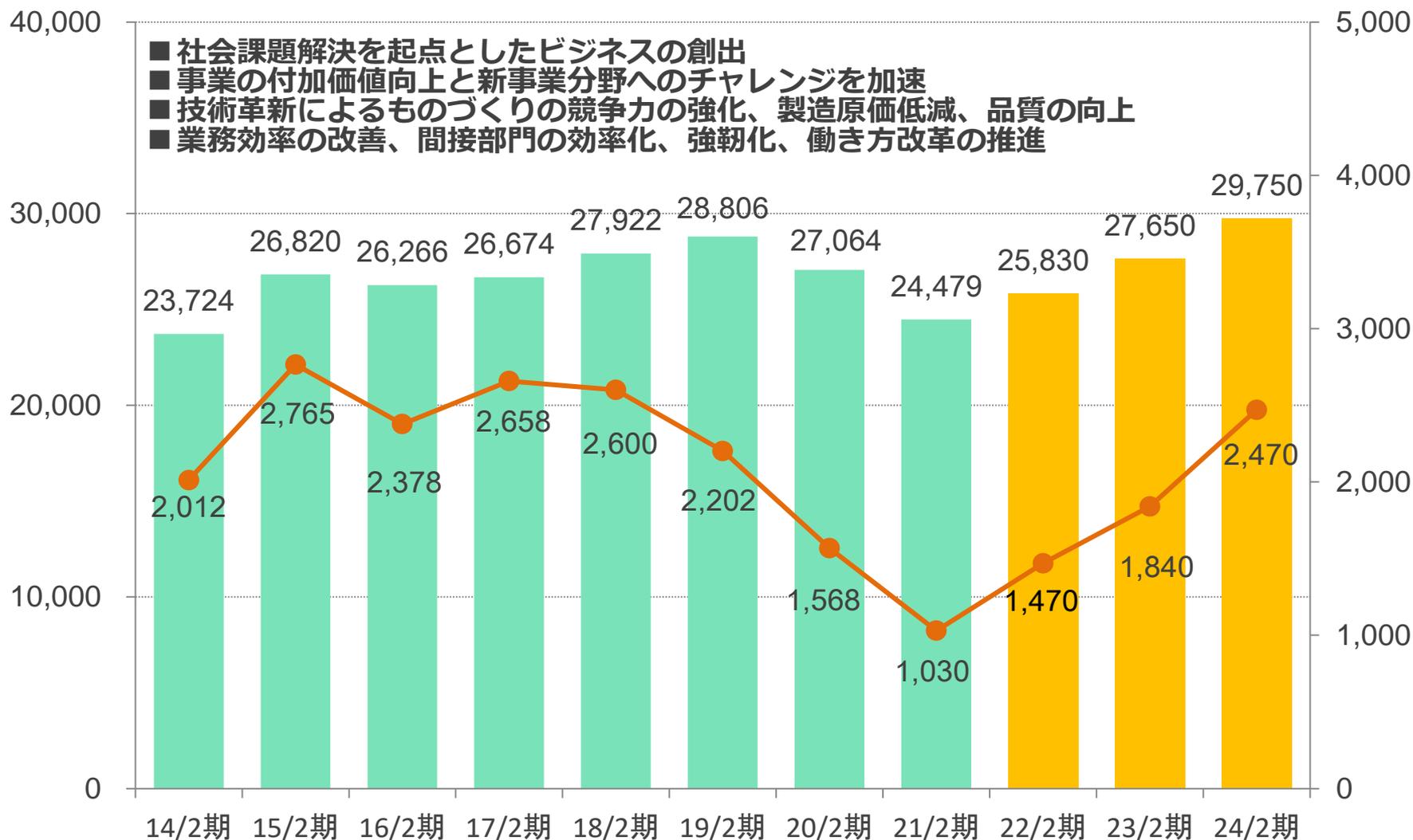
2021年度予想には、賃貸用不動産の売却により見込まれる譲渡益8億円（特別利益）を織り込んでいる。（2021年4月13日公表済）

中期経営計画

直近の業績と第9次中期経営計画

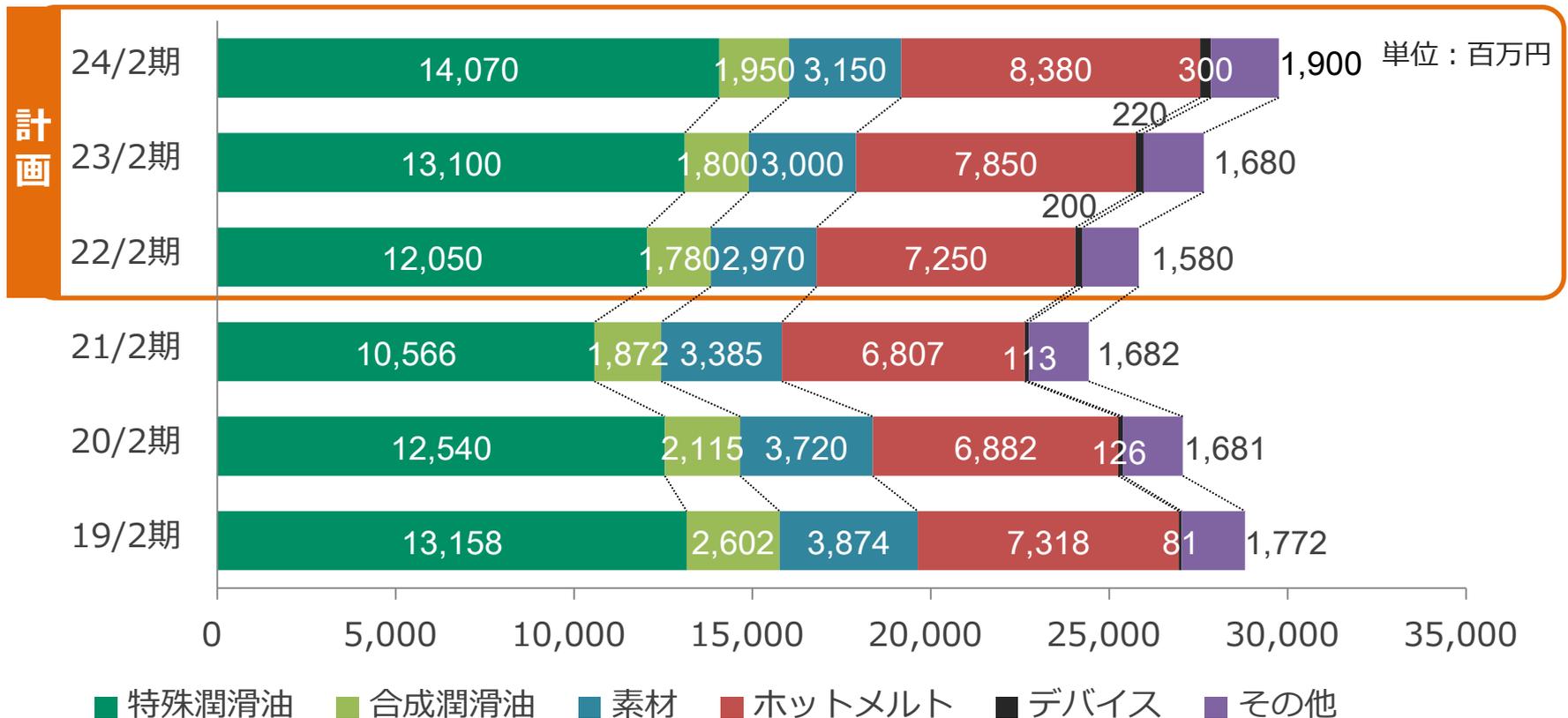
■ 14/2～21/2期売上高 ■ 22/2～24/2期売上高（計画） ● 経常利益

単位：百万円



中期計画 部門別売上高の推移（連結）

- 特殊潤滑油：少量塗布型ダイカスト離型剤の拡販、切削油剤、熱間鍛造潤滑剤のシェア拡大
- 合成潤滑油：高温用潤滑剤の用途開発、海外展開、次世代磁気ディスク用表面潤滑剤の開発
- ホットメルト接着剤：低臭気、低VOC型等、顧客ニーズに合った環境配慮型製品の開発促進
- デバイス材料：有機EL向け封止材の海外展開加速
- インド市場開拓
- ライフサイエンス分野での新ビジネス創出



持続可能社会の実現

▶ 植物由来樹脂を配合したホットメルト粘着剤

- ▶ 植物由来樹脂を25～30%配合したホットメルト粘着剤3品番を開発し、日本有機資源協会からバイオマスマーク商品として認定されました。

植物等バイオマスから作られる商品は、燃やしても二酸化炭素の増減に影響を与えない(カーボンニュートラル)

→地球温暖化の原因となる温室効果ガスへの影響を抑制



品番	BM-546Z	BM-105	BM-508Z
バイオマス度 (%)	 バイオマス No.200115	 バイオマス No.200116	 バイオマス No.200114
主成分	合成ゴム	合成ゴム	合成ゴム
粘度 (mPa・s)	180℃	2,300	11,200
	160℃	4,000	41,800
	140℃	8,800	210,500
軟化点 (℃)	94	119	83
特長	汎用品ラベル向け 強粘着・低ブリード	FDA175.125準拠 (食品直貼り可)	冷凍・冷蔵品へ 貼付け可能

▶ 低VOC型ホットメルト接着剤

- ▶ 有機溶剤を使用しないホットメルト接着剤から、わずかな揮発性有機化合物(VOC)も除去。

ホットメルトから発生するVOC削減に成功！

天津莫莱斯柯科技有限公司にて生産を開始



◆ メリット

- 環境負荷の低減による中国の環境規制に対応
- 安全性をさらに向上させ、シックハウス症候群等を防ぐ。

➤ 新エネルギー車にも対応の水溶性少量塗布離型剤

➤ オイルフリーの離型剤により、低ガス性・低腐食性・高洗浄性を実現

高洗浄性

洗浄前

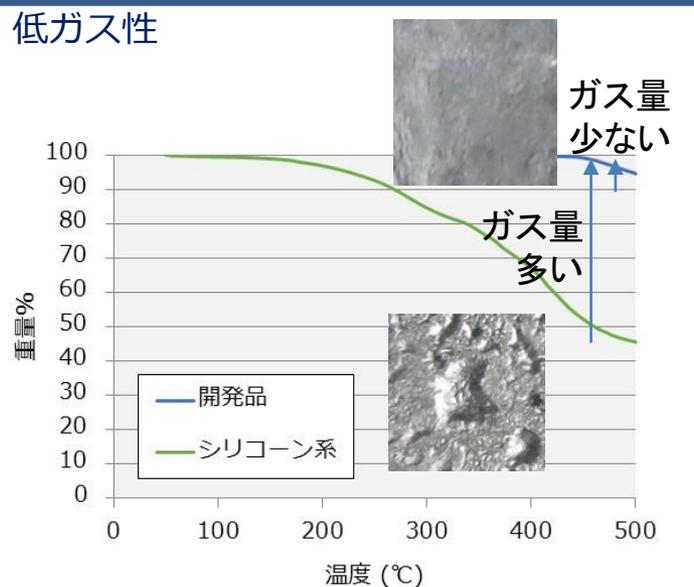


水
洗
浄

洗浄後



低ガス性



低腐食性

アルミ新合金
適合性試験

開発品



腐食なし

従来品



腐食あり

- 低ガス性、低腐食性により新エネルギー車のアルミ部品に適用可能 (自動車軽量化、燃費向上)
- 高洗浄性により洗浄設備や洗浄コストが不要

➤ 水グリコール系作動油のリサイクル

- 古くなった水グリから劣化していない成分だけを抽出し、水グリの材料としてリユース

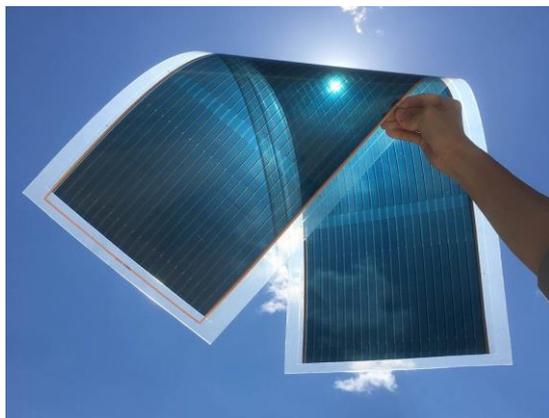
リサイクル処理装置



- ★ 使用済み水グリの回収量増
(現状は出荷量の5%)
- ★ 回収した水グリのリサイクル収率増加
(現状は50%)
を目指す

➤有機薄膜太陽電池(OPV)

- OPVは生産時のCO2発生がシリコン太陽電池に比べて1/5であり、太陽電池の中でもよりエコな太陽電池
- 現在、国内では当社が唯一、連続印刷でのOPVのモジュールを作製



フレキシブルなOPVモジュール



窓枠パネルへのOPV搭載
ビルメンテナンス会社へ設置



自由な形状のOPV (OPTree)
神戸どうぶつ王国へ設置

フレキシブルな連続フィルムへ対応可能なレーザー技術により、OPVへの自由なデザイン付与や発電効率向上に対応できる

→より身近に電力が得られ、**低炭素社会の実現に貢献**

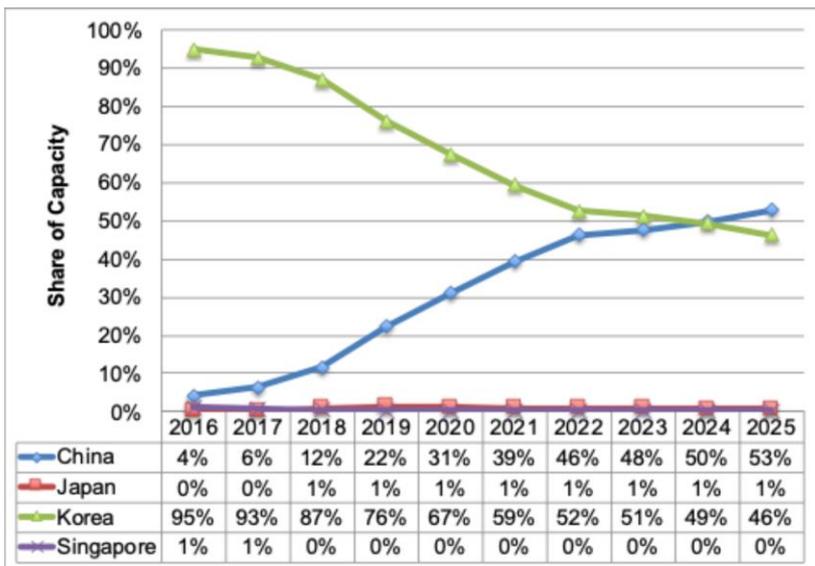
新分野・新商品

➤ 有機EL用封止材

- 封止材は、外部からの水分侵入による有機ELの劣化を防止する役割を担う
- 今回、社内で開発した独自技術により、更なる高水蒸気バリア化に成功



@有機ELデバイスでの劣化（性能）評価



Mobile OLED Capacity share by country

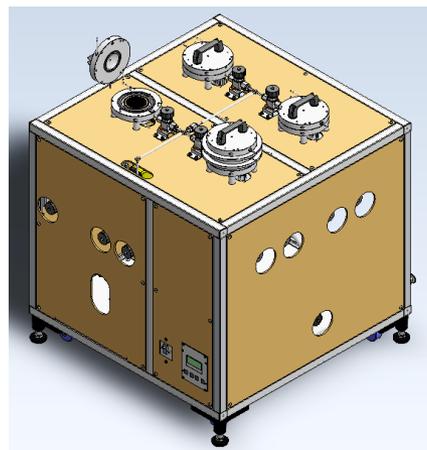
〔成長戦略〕
 今後、韓国市場の成長を上回る中国市場でのシェア拡大を目指す

出典：DSCC
 Jun. 8, 2020
 [Latest DSCC Display Capacity Forecast]

<https://www.displaysupplychain.com/blog/latest-dscc-display-capacity-forecast-raises-china-share-to-66-from-2023-69-in-lcds>

➤ ガス・水蒸気透過度測定装置

➤ 迅速・高感度、高精度でシートやフィルム状のガスバリア性が測定可能な装置



現行装置 (MORESCO-SuperDetect) 開発中の新装置 (MORESCO-SuperDetect)

特長/装置	現行装置	開発中の新装置	他社装置
試料室数 (チャンバー数)	○	◎	○
測定能力	◎	○	○
測定速度	○	◎	○
測定可能なガス	◎	◎	○

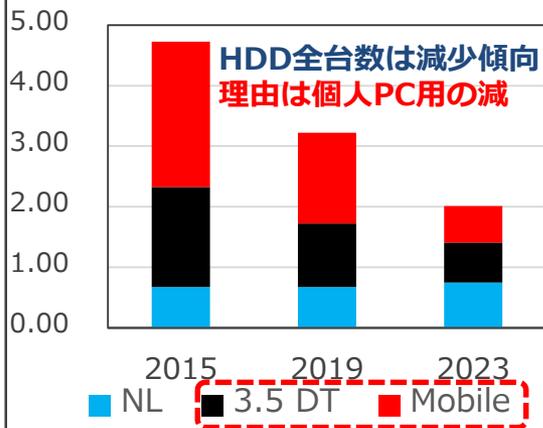
装置比較表

現行装置に加えてユーザーの用途・分野別、生産・品質管理用にラインナップ拡充のため、マルチチャンバータイプの新装置を開発中。

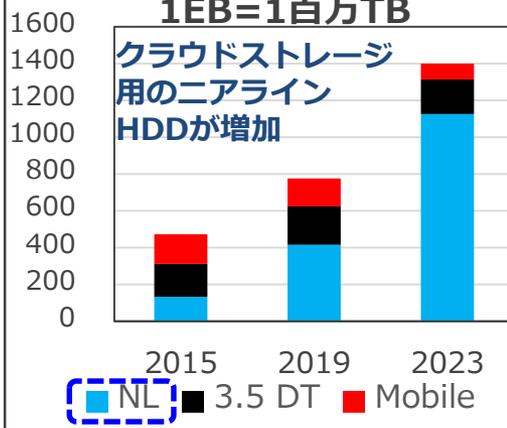
→食品・医薬品包装分野、半導体分野、有機デバイス分野など多様な分野へ展開予定

次世代磁気ディスク用表面潤滑油

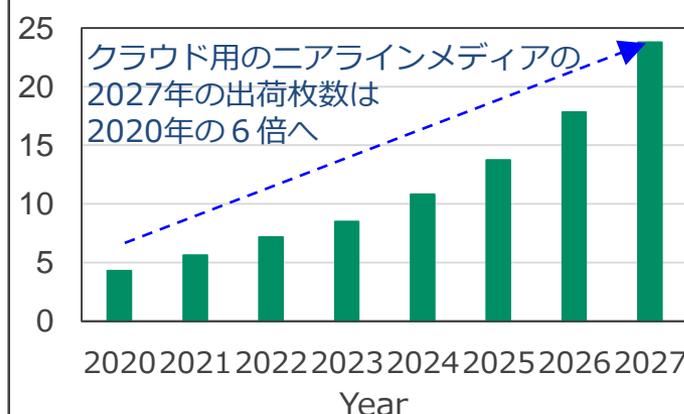
世界のHDD出荷台数
[億台]



世界の全記憶容量
[Exa Byte]
1EB=1百万TB

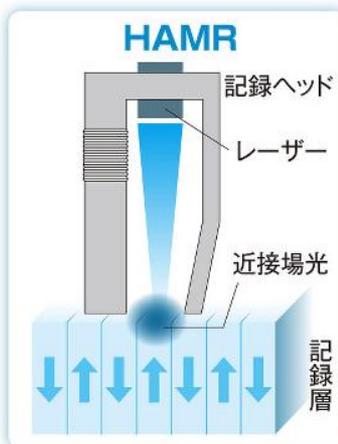


世界のNLメディア出荷枚数
[億枚]



今後は世界の爆発的なストレージ需要と、5Gによる超高速通信により、クラウドストレージ用の大容量ニアラインHDDが主流へ台頭。個人のローカルストレージは年々減少傾向

HDDはSSDやテープとは棲み分け。MORESCOでは次世代ドライブ用HDルブの開発を推進



次世代HDDはレーザー加熱による高温記録 ← 高温用HDルブ開発

ニアラインドライブ

旧4TB HDDは4枚メディア



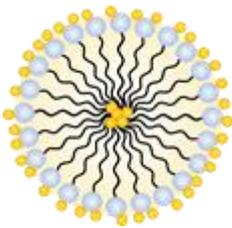
最新16TB HDDは8枚メディア (容量4倍、枚数2倍)

▶ ナノエマルジョン技術

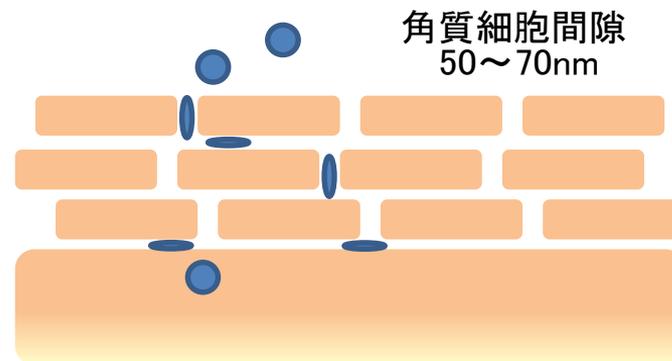
機能性素材を従来よりも非常に小さいサイズで溶解



MORESCO
シングル ナノミセル
12 nm



従来の
単層ミセル
55 nm



ナノサイズの乳化により、難水溶性薬物の経口/経皮吸収率が大幅に改善可能
※既存材料(医薬品添加物、医薬部外品原料、食品添加物)で構成



化粧品・ヘルスケア分野での展開を推進中

共同研究開発

愛媛大学と新規アレルギー治療薬の共同研究開発を推進

気管支喘息、アレルギー性鼻炎など
幅広いアレルギー疾患に治療効果が期待
活性、吸水性、安全性を備えた化合物の取得を目指し合成展開中



愛媛大学大学院医学系研究科
愛媛大学医学部



大学発ベンチャーの株式会社AutoPhagyGOに出資し共同研究開発を推進

生活習慣病改善を期待できるオートファジーを対象とした創薬活動を推進
薬理活性が向上した重要化合物を取得
更なる活性向上、薬としての物性、安全性を備えた化合物へ合成展開中



オートファジー研究は、老化に関連する様々な現象や疾患の予防・治療へつながる研究

➤ MORESCO流「働き方改革」

業務革新による労働生産性の向上、多様な働き方の推進、定年再雇用制度の充実を図り、従業員が更に活躍できるMORESCOを目指します。

現在の取組内容

- 新型コロナウイルス感染予防対策
- リモートワークの推進
- フレックスタイムの充実
- 副業の自由化促進

取組む課題

- SDGsをより意識した事業活動
- DXの推進

(デジタルトランスフォーメーション)

- ・ ITを取り入れた環境整備
- ・ RPAの活用

(ロボティック・プロセス・オートメーション)

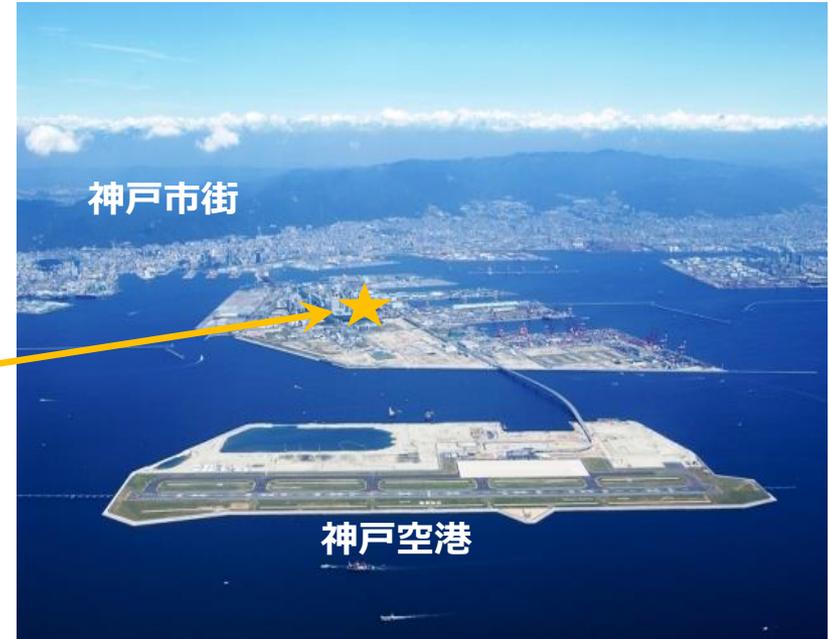


兵庫県神戸市、赤穂市、
千葉県市原市へ福祉車両の寄贈



健康経営優良法人2021
(大規模法人部門)に認定

多様な働き方の導入や、仕事と家庭生活の両立の促進などが評価され、ひょうご仕事と生活センターから「ひょうご仕事と生活のバランス企業表彰」を受賞しました。



この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、本資料の作成時点における当社の判断に基づくものであり、今後、予告なしに変更することがあります。本資料記載の業績見通しや目標数値のみに全面的に依存して、投資判断を下すことによるいかなる損失に対しても、当社は責任を負いません。なお、当資料を無断で複写複製、配布することを禁じます。

株式会社 **MORESCO**

2021/4

<https://www.moresco.co.jp/>
IR窓口 078-303-9051（経営企画部）